

会議録

会議の名称	平成29年度第1回西脇市地域公共交通会議
開催日時	平成29年5月31日(水)15時00分～16時00分
開催場所	西脇市民会館
出席者	委員:21名、オブザーバー2名、事務局3名

開会

1 都市経営部長あいさつ

- 委員各位には、御多忙のところ御参集いただき感謝申し上げます。本日は主に今後の公共交通網の再編に向けた西脇市地域公共交通網形成計画の策定について御協議いただく予定としている。本会議をより有意義なものとするとともに、本市公共交通の発展に繋がるよう、忌憚のない御意見をいただきたい。

2 委員交代

- 交代のあった委員の紹介

3 議事

(1) 西脇市地域公共交通会議オブザーバーの加入について

- 今回の会議からオブザーバーとして、多可町地域振興課長が加入することについて、事務局から説明
 - 特に質問、意見等はなし
 - 承認

(2) 西脇市地域公共交通会議傍聴規程の制定について

- 資料2に基づき、事務局から説明
 - 特に質問、意見等なし
 - 承認

(3) 西脇市地域公共交通網形成計画の策定について

- 資料3に基づき、事務局から説明

(委員)

- 過去にも費用をかけてアンケートを取られている。今回のアンケートは、過去のアンケートとどう違うのか。

(事務局)

- 平成26年度に現行の計画を策定した際にアンケートを実施している。それ以降、Miraieの開館や市庁舎の移転など、市内の移動需要が変化している。また、運転免許返納者の増加などの問題もあり、公共交通への関心は高まっている。前回のアンケートを参考としながら、こうした部分も吸い上げたい。どういうアンケートをするかは、これから選ぶコンサル業者や分科会で検討したい。

(委員)

- 前の計画のときとコンサル業者は違うのか。

(事務局)

- 今回の計画では、また改めてコンサル業者を選定する。

(委員)

- 前のアンケートも費用がかなりかかっている。高齢者もどんどん増えているので、それを踏まえてアンケートをして、その結果をしっかりと役立ててほしい。

(会長)

- それでは、事務局の方でコンサル業者選定等の手続を進めさせていただいてよろしいか。

→ 承認

- 事務局で、手続を進めるようお願いする。

(4) 平成29年度予算案について

- 資料4に基づき、事務局から説明
 - 特に質問、意見等なし
 - 承認

(5) 監査委員の選任について

- 会長から2名の委員を指名
 - 承認

(6) 地域内フィーダー系統確保維持計画について

- 資料5に基づき、事務局から説明
- 国の新しい要綱が出ていないため、旧様式で内容について協議し、

新様式が示された時点で、書面協議を行いたい。

(委員)

- つくしバスが、バイパスを通るルートとなっているが、旧道を通ってほしいとの声が出ている。

(事務局)

- ご指摘のあった船町線のルートは、ワゴンタイプではなく、バスタイプの車両が運行している。これが国の補助金をもらって10月以降にワゴンタイプに変わる。そうすると細い道も運行できる可能性が出てくる。その際は、地元のみなさまと調整しながら検討していく。ワゴンタイプであっても点検時等はバスタイプが走る可能性もあるため、今後の利用状況を見ながら、調整をさせていただくことになる。

(会長)

- それでは、この計画の内容で手続を進めてよろしいか。
→ 承認

(会長)

- 事務局は、新様式が示されたら書面協議の手続をお願いします。
- 委員各位には、書面協議への協力をお願いします。

(7) 路線バスの車両購入について

- 資料6に基づき、委員から説明

(委員)

- 定員75名となっているが、これだけの人が乗るのか。もっと小さいバスでもいいのではないか。

(委員)

- 導入する路線は、西脇市駅から鳥羽を結ぶ路線で、高校生の通学時間帯である朝は立席状態となり、50名程度が乗る。大型であれば座席数も36席確保できる。西脇市駅と鳥羽は距離もあるので、できるだけ座ってもらいたい思いもある。ピーク時の利用に合わせている。

(委員)

- 国から補助をもらうとなっているが、大型なら維持もお金がかかる。それも補助があるのか。

(委員)

- 今回利用するのは、車両の購入についての補助であるが、路線維持のための補助も活用する。運賃収入だけでは事業維持が難しい。今回、大型を入れるが、中型も営業所にはある。利用人員を見て、少ないところは中型を入れるなどの対応はする。

(委員)

- 今の運行に加えて、このバスが走るということか。

(委員)

- 現状の便数はそのままである。老朽化したバスの更新のために導入する。

(委員)

- 今、一日何往復ぐらい走っているのか。

(委員)

- 12往復走っている。

(委員)

- 夕方の便は高校生の帰りに合うように走っているのか。

(委員)

- 帰りは部活の有無でかなり分散されるので、乗れないというようなことは発生していない。運行時刻は、西脇市駅を16時40分、17時40分、18時40分、19時45分となっている。要望も入ってくるので、その要望に合わせて時間になっている。

(委員)

- 高校生の学割はあるのか。

(委員)

- 定期券なら、1年、1箇月、3箇月、6箇月、学期など、定期の種類によって割引率が変わる。

(委員)

- 雨の日に乗って行くというのでは割引はないということか。

(委員)

- 回数券がある。1割引とかになる。朝だけバスを使って、帰りは迎えにきてもらってという利用もある。その場合は、回数券の利用が多い。

(会長)

- それでは、車両の購入について御承認いただいてよろしいか。
→ 承認

4 報告事項

(1) コミュニティバスの利用状況について

- 資料7に基づき、事務局から説明
→ 特に質問、意見等はなし

5 その他

(1) 意見交換

- 意見なし

(2) 次回日程等

(事務局)

- 次回は、年明け頃に開催したい。その間、分科会を開催しながら、高齢者や高校生のアンケートやバス利用者のヒアリング等を実施し、本市における課題等を整理したいと考えている。改めて書面で案内するので出席をお願いしたい。

(事務局)

- 最後まで慎重に議論いただき感謝申し上げます。引き続き本市公共交通政策に御協力をお願いする。

閉会